

奈良県の労働市場の動き（令和7年4月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は1.19倍で前月を0.03ポイント上回りました。
 - 全国は1.26倍で、奈良県は0.07ポイント下回りました。
 - 近畿ブロックは1.16倍で、奈良県は0.03ポイント上回りました。
 - 有効求人数（季節調整値）は21,203人で、前月より3.4%の増加となり4ヶ月ぶりの増加となりました。
 - 有効求職者数（季節調整値）は17,816人で、前月より0.7%の増加となり4ヶ月ぶりの増加となりました。
 - 新規求人倍率（季節調整値）は2.03倍で前月を0.10ポイント上回りました。
 - 新規求人数（季節調整値）は7,607人で、前月より5.5%の増加となりました。
- <就業地別の求人数を用いた求人倍率>
- 就業地別有効求人倍率は1.37倍となり、前月を0.03ポイント上回りました。
 - 就業地別新規求人倍率は2.38倍となり、前月を0.12ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「製造業」「運輸業、郵便業」「卸売業、小売業」「医療、福祉」で増加しました。

建設業（前年同月比13.1%増）、
 製造業（同18.5%増）、
 運輸業、郵便業（同76.3%増）、
 卸売業、小売業（同6.5%増）、
 宿泊業、飲食サービス業（同28.6%減）、
 医療、福祉（同12.3%増）、
 サービス業（他に分類されないもの）（同8.5%減）

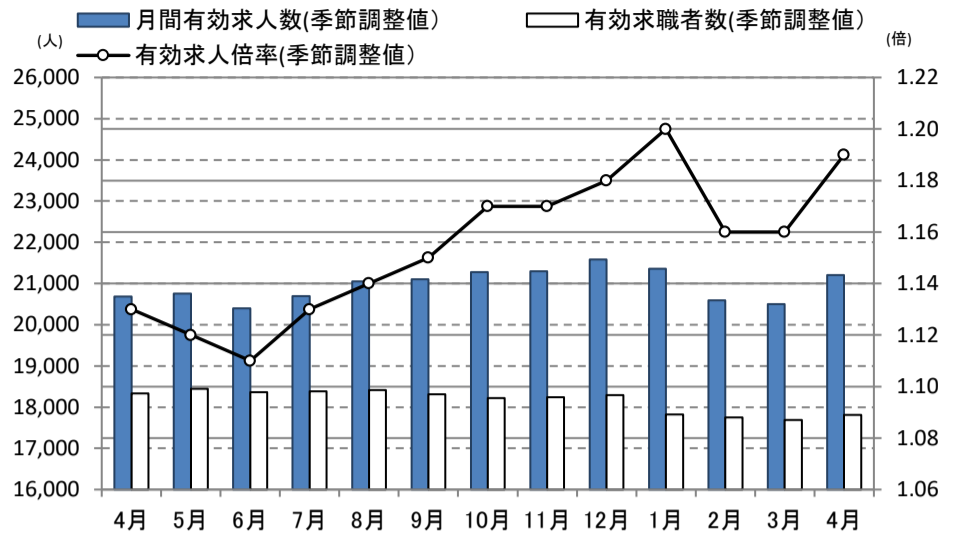
- 新規求人数（原数値）7,650人のうちパート求人は3,622人でした。パート求人の比率は47.3%でした。
- 新規求職者数（季節調整値）は、3,754人で前月より0.6%の増加となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,642件でした。
前年同月比で3.6%の減少となりました。
※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。
- 雇用保険受給者実人員は3,709人でした。
前年同月比で1.0%の減少となりました。

(注)・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和6年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

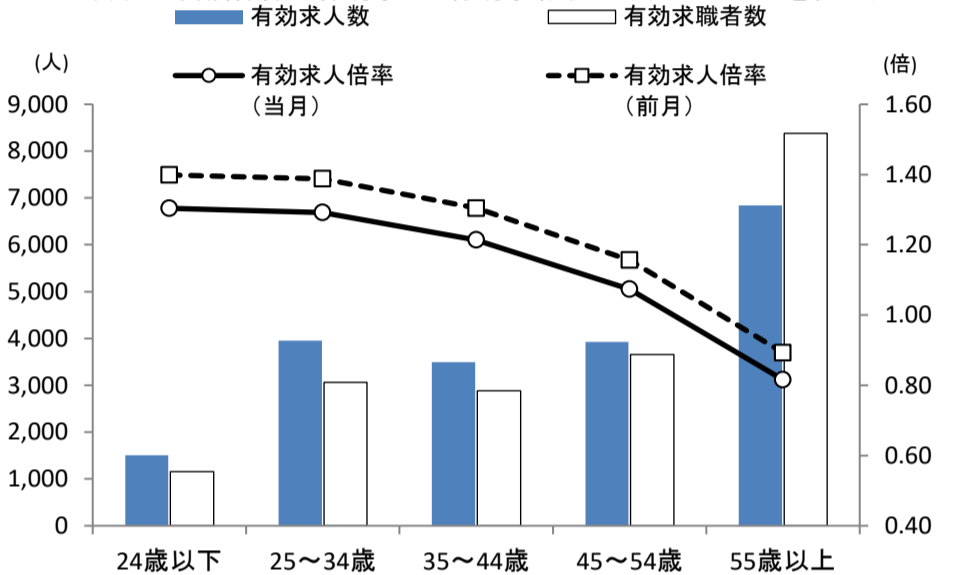
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

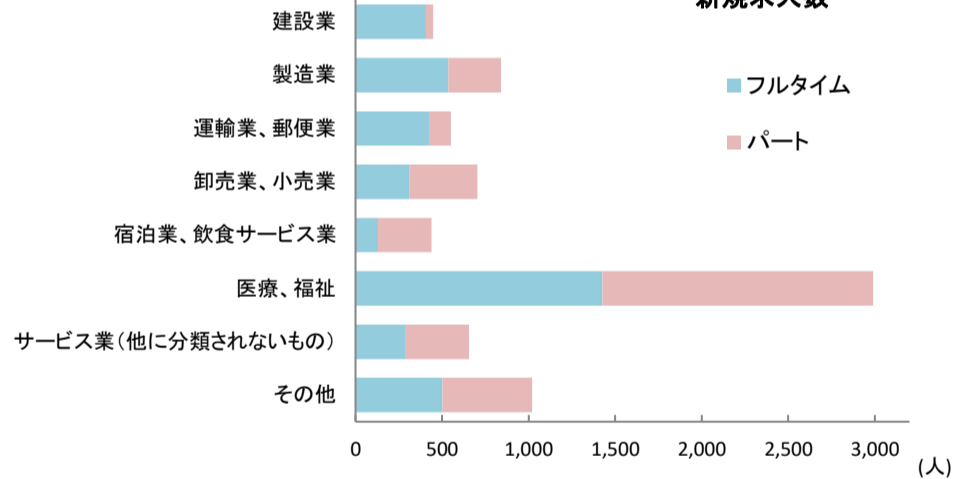
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合

